

テーマ	A. 京(みやこ)を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	A110
科目名	京都学特殊講義Ⅴ「京都の美術」
略科目名	京都の美術
英文科目名	Selected Problems in Kyoto Studies Program 5
開講大学名	立命館大学
学内科目コード	15276
学内科目名	京都学特殊講義Ⅴ／L
連絡先	【衣笠教学課】 TEL:075-465-8310
担当教員	山本 真紗子
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学

	<p>233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年9月26日(木)～2020年1月20日(月) <毎週火曜日> 3時限:13:00～14:30</p> <p><教室案内> 「立命館大学の開講科目を受講する皆様へ」から確認してください。 http://www.ritsumei.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku.html</p> <p>※ 休講になった場合などは、10月26日(土)、11月9日(土)、11月30日(土)、12月21日(土)、1月21日(火)に補講を行うことがあります。</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	京カレッジ生の方のみ、以下の受講料が必要です。・科目等履修生:42,800円 ・聴講生:25,400円
履修年次	3～8回生
会場	衣笠キャンパス
授業定員	

単位互換定員	10
京カレッジ定員	10
試験・評価方法	<p>【レポート試験】50%</p> <p>講義の内容にかかわるテーマについて記述してもらおう。授業内容や先行研究を踏まえていることに加え、出題意図の理解、文章の構成、記述の客観性や論理的説得力を基準に評価を行う。</p> <p>【平常点】50%</p> <p>授業時に毎回作業用シートへの記入をしてもらう。このシートをもって、担当者と学生間のコミュニケーションツールとするとともに、授業への参加度・理解度を把握する。授業期間前半に、授業内容と関係するテーマでの小レポートを実施する予定である。基本的には提出者への加点を行い、未提出者への減点はおこなわない。</p> <p>【備考】</p> <p>教育実習等で欠席の予定がある場合は、必ず事前に相談すること。講義や講義以外での学習への積極的な取り組みを望む。</p>
超過時の選考方法	
別途負担費用	なし
その他特記事項	<p>※シラバスの内容は本掲載内容から変更になることがありますので、立命館大学 HP から最新のシラバスを確認してください。</p> <p>授業定員(全体)の設定はありません。</p> <p>【諸手続】(単位互換生のみ)</p> <p>受講が許可された場合は下記ホームページで手続の案内をします。必ず期間内に手続して、特別聴講生証を受け取ってください。期間内に指定の手続のない方は、試験の受験や通常授業の受講ができませんので注意してください。</p> <p><受講手続案内ホームページ></p> <p>http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku.html</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【授業の概要】</p> <p>京都では、「京都画壇」とよばれる画家たちの活動があり、また染織品や陶磁器に代表される美術工芸品の製造が盛んである。本講義では、一般的な美術史の内容に加え美術と社会や</p>

	<p>人々との関わりに注目することで、京都の美術や文化の特徴について考えていく。また本学所蔵資料の調査をはじめ、現在の研究状況や調査活動についても適宜紹介していきたい。</p> <p>【受講生の到達目標】 日本美術・工芸鑑賞のための基礎的な事柄を理解することができる。 「美術」を成り立たせる様々な要素・仕組みについて説明することができる。 日本美術をとりまく環境・問題について、さまざまな視点から考えることができる。 京都にかかわりの深い美術・工芸について、地域の歴史や特色と関連付けてとらえることができる。</p> <p>【受講および研究に関するアドバイス】 テキストはとくに指定しない、各回のテーマに応じた参考文献を講義内で適宜紹介・指示する。京都・日本の文化や美術に対して関心がある、高校日本史の文化史相当の基礎知識があることが望ましい。受講生の問題関心などを勘案したうえで、授業内容に若干変更をおこなう場合がある。 実習等で長期欠席や課題提出日の欠席が避けられない場合は事前に担当者に相談すること。</p> <p>【授業外学習の指示】 京都ではさまざまな年中行事や祭、展覧会等が数多く開催されている。関連文献に目を通す以外にも、こうしたイベントや講義で取り上げた人物や事物に関する場所には積極的に出向いてほしい。講義の内容に関わる展示やイベントは講義内でも紹介していく。</p> <p>【授業内外における学生・教員間のコミュニケーションの方法】 コミュニケーションペーパー 学生との直接対話</p>
<p>講義スケジュール</p>	<p>1 イン트로ダクション <キーワード>この授業のすすめかた。</p> <p>2 日本美術の特徴 <キーワード>技法や画材・美術品の役割について</p> <p>3 宗教と美術工芸 <キーワード>仏画「遷宮」というシステム</p>

	<p>4 茶と日本人 <キーワード> 茶経・茶の湯 茶道具</p> <p>5 海外と日本の交流 1 <キーワード> 中国と日本、唐物の愛好</p> <p>6 人々の「生活」を描く・伝える <キーワード> 風俗画 洛中洛外図 浮世絵</p> <p>7 海外と日本の交流2 <キーワード> 南蛮貿易、海外に残る日本美術</p> <p>8 京の絵師たち <キーワード> 江戸時代の「京都画壇」</p> <p>9 琳派 <キーワード> 私淑の系譜、「うつす」ということ</p> <p>10 海外と日本の交流 3 <キーワード> 近代化と万国博覧会</p> <p>11 伝統工芸とは <キーワード> 江戸時代から近代へ 産地 分業制 現在の課題</p> <p>12 京都の近代化1 <キーワード> どんどん焼けからの復活、様々な近代化事業</p> <p>13 京都の近代化2 <キーワード> 博覧会、伝統工芸の近代化</p> <p>14 美術をとりまく環境の変化 <キーワード> デジタル・アーカイブ、立命館大学アート・リサーチセンターの活動、Google Arts & Culture</p> <p>15 まとめ <キーワード> 京都の美術・工芸 現在のとりくみ、授業のまとめ</p>
教科書	
参考書	<p>【参考になる www ページ】 京都ほか伝統工芸については下記のウェブページを参照のこと。</p>

	<p>Google Arts & Culture Made In Japan 日本の匠 https://artsandculture.google.com/project/made-in-japan?hl=ja また、京都の資料については京都府立京都学・歴彩館の『京の記憶アーカイブ』が、日本美術の作品については博物館・美術館のウェブサイト、e 国宝、文化遺産オンライン、国会図書館デジタルコレクションなどが参考となる。</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	B. 歴史を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	B110
科目名	日本美術史(彫刻)1
略科目名	日本美術史(彫刻)1
英文科目名	History of Japanese Fine Arts 1
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課美術教務担当 TEL:075-334-2220 FAX:075-334-2345
担当教員	礪波 恵昭(美術学部教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	2019年04月11日(木)～2019年07月25日(木) 1 講時 09 時 00 分～10 時 30 分(毎週木曜日)
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	入学料:28,200 円 授業料:科 28,800 円 聴 28,800 円
履修年次	1 年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	40
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	学期末の試験の成績を重視し、講義への参加状況も加味して評価する。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	

パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【授業目標】 日本彫刻史に関する専門的な研究の実例を学ぶことによって、この分野の基礎的な研究成果を知るとともに、創作に活用し、研究方法を身につけることを目標とする。</p> <p>【授業概要】 「日本仏像史」日本では仏教文化の展開に伴い、多くの仏像が作られてきた。本授業では、重要かつ優れた作品が残されている飛鳥時代・7世紀から鎌倉時代・13世紀までを中心に、日本の仏教彫刻の様式展開を講義する。</p> <p>【履修上の注意】 予備知識は特に必要としない</p>
講義スケジュール	<p>①イントロダクション ②仏像の基礎知識(1) 日本の仏像の種類(図像) ③仏像の基礎知識(2) 素材と技法 ④飛鳥時代前期 ⑤飛鳥時代後期(白鳳期) ⑥奈良時代前期 ⑦奈良時代後期 ⑧平安時代前期 ⑨平安時代後期(1) ⑩平安時代後期(2) ⑪鎌倉時代前期(1) ⑫鎌倉時代前期(2) ⑬鎌倉時代後期 ⑭鎌倉時代の彫刻の諸相 ⑮総括 ⑯試験</p>
教科書	なし。必要資料は全て配布する。
参考書	水野敬三郎監修『日本仏像史』(美術出版社)
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	B. 歴史を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	B111
科目名	日本美術史概説
略科目名	日本美術史概説
英文科目名	Introduction to History of Japanese Fine Arts
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課美術教務担当 TEL:075-334-2220 FAX:075-334-2345
担当教員	田島 達也(美術学部教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携
開講期間	2019年04月16日(火)～2019年07月30日(火) 2講時 10時40分～12時10分(毎週火曜日)
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	入学料:28,200円 授業料:科28,800円 聴28,800円
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	70
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	授業内容にもとづくペーパーテストをおこなう。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	
パッケージ科目	

低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【授業目標】 日本美術史についての基本知識を身につける。専門用語、ジャンルや時代区分を知り、各時代の代表的な作品の特徴を理解する。</p> <p>【授業概要】 ほぼ時代順に日本美術の代表的な作品を紹介する。特に絵画史を中心とする。</p>
講義スケジュール	<p>①日本美術史の基本文献 ②仏教美術 1 ③仏教美術 2 ④やまと絵・絵巻 ⑤中世絵画 ⑥狩野派 1 ⑦狩野派 2 ⑧近世初期風俗画 ⑨琳派 ⑩浮世絵 ⑪写生画 ⑫文人画 ⑬工芸と絵画 ⑭近代日本画 ⑮京都芸大と近代美術 ⑯試験</p>
教科書	なし
参考書	授業中に指示する。
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	B. 歴史を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	B127
科目名	日本美術史(彫刻)2
略科目名	日本美術史(彫刻)2
英文科目名	History of Japanese Fine Arts 2
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課美術教務担当 TEL:075-334-2220 FAX:075-334-2345
担当教員	礪波 恵昭(美術学部教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年09月26日(木)～2020年01月23日(木) 1 講時 09時00分～10時30分(毎週木曜日) 年内は12月19日まで 新年は01月09日から</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	入学料:28,200円 授業料:科28,800円 聴28,800円
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	40
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	学期末の試験の成績を重視し、講義への参加状況も加味して評価する。
超過時の選考方法	書類選考

別途負担費用	
その他特記事項	
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【授業目標】 日本彫刻史に関する専門的な研究の実例を多角的に学ぶことによって、研究の展開方法を知るとともに、創作に活用し、研究方法を身につけることを目標とする。</p> <p>【授業概要】 「浄土教の彫刻」日本仏教の大きな特徴のひとつに、浄土教の流行がある。その信仰に基づいた美術作品も数多く残されている。本授業では、7世紀以降13世紀までの浄土教の彫刻の多様な展開について詳論する。</p> <p>【履修上の注意】 予備知識は特に必要としないが、前期開講の No.2319 日本美術史(彫刻)1 を履修していることが望ましい。</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> ① イントロダクション ② 日本彫刻史の展開 ③ 飛鳥時代の作例(1) ④ 飛鳥時代の作例(2) ⑤ 奈良時代の作例(1) ⑥ 奈良時代の作例(2) ⑦ 平安時代前期の作例(1) ⑧ 平安時代前期の作例(2) ⑨ 平安時代後期の作例(1) ⑩ 平安時代後期の作例(2) ⑪ 平安時代後期の作例(3) ⑫ 鎌倉時代の作例(1) ⑬ 鎌倉時代の作例(2) ⑭ 鎌倉時代の作例(3) ⑮ 総括
教科書	なし。必要資料は全て配布する。
参考書	特にないが、必要があれば授業中に紹介する。
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください

承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C001
科目名	マンダラと梵字 2A
略科目名	マンダラと梵字 2A
英文科目名	Sanskrit Calligraphy and Mandala2A
開講大学名	種智院大学
学内科目コード	b52003100
学内科目名	
連絡先	種智院大学教務課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610
担当教員	児玉 義隆(人文学部仏教学科教授) 今井 淨圓(人文学部仏教学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学

	<p>231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	<p>2019年04月09日(火)～2019年07月23日(火) 6講時 18時10分～19時40分(毎週火曜日) ※4月30日(火)は休講です。</p>
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(プラザ)
受講料(単位互換履修生は不要)	<p>京カレッジ生:聴講生 22,000円、科目等履修生 26,000円 別途、科目数を問わず登録料 5,000円(年間) 単位互換履修生:不要</p>
履修年次	1年次以上
会場	キャンパスプラザ京都
授業定員	20
単位互換定員	20
京カレッジ定員	20
試験・評価方法	<p>平常点(30%):主に出席状況によって評価する。ただし、遅刻等の受講態度不良は減点の理由になる。定期試験(70%):作品提出により評価する。</p>
超過時の選考方法	書類選考

別途負担費用	約 4,000 円(道具・教材費・教科書)、道具・教科書を持っている人は約 1,000 円
その他特記事項	特になし
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】</p> <p>梵字は弘法大師空海によって、わが国にもたらされて以降、卒塔婆や石塔、あるいはマンダラなどのさまざまな形で伝承されてきた。</p> <p>本講義では、古代インドの文字である梵字の歴史やその書き方、読み方の基本を学ぶ。本年は特に観法に用いられる本尊について、種々の作例をあげながら、その教理的な背景を解説する。さらに受講者自身にも梵字の観想図を筆写してもらおう。春学期は百光遍照王観という観法の本尊を梵字で描く。百光遍照王観とは、『大日経』の説百字生品を典拠にするものである。中心にアン字を描き、第二重にイ字など母音十二文字を布字し、第三重以下、キャ字など子音二十五文字をおのおの発心点・修行点・菩提点・涅槃点と四転させて、右回りに展開させた観想図である。百字の文字が光り輝いて、拡大し、次第に広がっていくことを象徴したものと伝えられている。</p> <p>授業においては、梵字の書き方を児玉が、作例に関する講義を今井が担当して行う。昨年までに「マンダラと梵字」を受講したことがある方も、本年度の講義を受講することができる。筆や教科書を持っている受講生は、材料費だけの負担になる。</p> <p>【到達目標】</p> <p>①梵字を正しい筆法で書くことができる</p> <p>②梵字について関心を持ち、自ら進んでその内容を理解して、人に伝えることができる</p>
講義スケジュール	<p>[実習](児玉義隆 担当)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 梵字の歴史について 2. 摩多(母音)体文(子音)の解説 3. 摩多体文の書法 1 4. 摩多体文の書法 2 5. 切継(きりつぎ)字の書法(子音字の結合) 6～9. この観想図に用いられる種子の書き方 10～12. 作品制作とまとめ

	<p>[講義](今井淨圓 担当)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 密教の歴史 2. 行法における観法の重要性 3. さまざまな観法について 4. 百光遍照王観について
教科書	児玉義隆「梵字必携」朱鷺書房 1991 年
参考書	<p>児玉義隆「梵字で見る密教 その教え・意味・書き方」 大法輪閣 2002 年</p> <p>児玉義隆「梵字の書法－真言密教・ほとけの文字－」 大法輪閣 2005 年</p> <p>種智院大学密教学会編『新梵字大鑑』法蔵館 2015 年</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C003
科目名	マンダラと梵字 2B
略科目名	マンダラと梵字 2B
英文科目名	Sanskrit Calligraphy and Mandala8B
開講大学名	種智院大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	種智院大学教務課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610
担当教員	児玉 義隆(人文学部仏教学科教授) 今井 淨圓(人文学部仏教学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学

	<p>231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	2019年09月24日(火)～2020年01月21日(火) 6講時 18時10分～19時40分(毎週火曜日)
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(プラザ)
受講料(単位互換履修生は不要)	京カレッジ生:聴講生 22,000円 科目等履修生 26,000円 別途、科目数を問わず登録料 5,000円(年間) 単位互換履修生:不要
履修年次	1年次以上
会場	キャンパスプラザ京都
授業定員	20
単位互換定員	20
京カレッジ定員	20
試験・評価方法	平常点(30%):主に出席状況によって評価する。ただし、遅刻等の受講態度不良等は減点の理由になる。 定期試験(70%):作品提出により評価する。
超過時の選考方法	書類選考

別途負担費用	約 4,000 円(道具・教材費・教科書)、道具・教科書を持っている人は約 1,000 円
その他特記事項	特になし
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】</p> <p>梵字とは悉曇文字のことで悉曇は梵語の「シッダム」を漢字で音写したもの、シッダ(成就する)から、「成就吉祥あれ」の意味に解されている。4世紀後半にインドより仏教とともに中国に伝承された当時の梵字は、書体及び字母を悉曇として、梵語文法や語句解釈などを梵音といていた。わが国へ悉曇梵語が伝来してからは、転じて梵字の書体だけではなく、広く梵語の書法、読法、文法など、すべてを内包した総称として、「悉曇」と呼ばれるようになった。悉曇を形成する基礎的な文字が梵字である。本講義ではインドに始まる梵字の歴史やその書き方、読み方の基本を学ぶ。とくに梵字で描かれた作例をあげながら、その教理的な背景を解説し、さらに受講者自身にも作品を写経してもらう。秋学期は大悲心陀羅尼を写経する。この陀羅尼は千手観音の覚りの内容を説くものとされ、密教や禅宗の間で、たびたび読誦されている陀羅尼である。別名、千手陀羅尼、大悲呪とも呼ばれている。</p> <p>授業においては、梵字の書き方を児玉が、陀羅尼に関する講義を今井が担当して行う。また春学期にマンダラと梵字2Aを受講していなくとも、梵字の書き方の復習から始めるので、秋学期からの受講は可能である。</p> <p>【到達目標】</p> <p>①梵字を正しい筆法で書くことができる ②梵字について関心を持ち、自ら進んでその内容を理解して、人に伝えることができる。</p>
講義スケジュール	<p>[実習](児玉担当)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 梵字の歴史について 2. 摩多(母音)体文(子音)の解説 3. 摩多体文の書法 1 4. 摩多体文の書法 2 5. 切継字の書法(子音字の結合) 6～9. この陀羅尼に用いられる種子の書き方 10～12. 作品制作とまとめ

	<p>[講義](今井担当)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 密教の歴史 2. 真言と陀羅尼と神呪について 3. 大悲呪に登場する千手観音について 4. 大悲呪の意味
教科書	児玉義隆「梵字必携」朱鷺書房 1991 年
参考書	<p>児玉義隆「梵字で見る密教－その教え・意味・書き方－」大法輪閣 2002 年</p> <p>児玉義隆「梵字の書法－真言密教・ほとけの文字－」大法輪閣 2005 年</p> <p>種智院大学密教学会編『新梵字大鑑』法蔵館 2015 年</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C108
科目名	日本音楽・民族音楽概論
略科目名	—
英文科目名	Japanese Music and World Music
開講大学名	京都教育大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務課教務グループ TEL:075-644-8832
担当教員	田中 多佳子(音楽科)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年04月11日(木)～2019年08月08日(木) 4講時 14時35分～16時05分 ※授業休止日 2019/07/18(木) ※定期試験週を含む</p>
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	10,000円
履修年次	
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	3
京カレッジ定員	3
試験・評価方法	<p>1. 遅刻2回で欠席1回とみなす。2/3以上の出席を満たさない場合、期末試験を受験しない場合は履修放棄とみなす。</p> <p>2. 平常点30%(受講態度、実技・討論・調べ学習等における積極性などを評価。ワークシート、ミニテストな</p>

	<p>どを予告なしに行うことがある。) 期末試験 70%(視聴覚問題を含む。持ち込み一切不可)で評価する。</p> <p>3. 任意レポート(授業内容に関わる自由レポート)を随時受け付ける。内容に応じて評価の際に加算する。書式・分量などは自由だがオリジナリティのあるものに限る。</p>
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	<p>【本授業に関する情報】 多くの正解のない問いを投げかけるので最初はとまどうが、知っているつもりの「音楽」の既成概念を疑うことを楽しみ、よりさまざまな音楽を好きになって、音楽嫌いの子どもを作らない教師をめざして欲しい。</p> <p>【自学自習についての情報】 授業で音楽を聴くことのできる時間は限られているので、授業と並行して、日常生活の中で自ら身近な例を観察し耳を傾けたり、さまざまな演奏を聴くなどして、具体的に調べ考えて、自らの感性を磨く努力をすることが求められる。</p> <p>【アクティブラーニングに関する情報】 受講者は、簡単な実技やグループ討論、調べ学習などを通して、常に問題意識を持ち考えながら主体的に講義に参加すること。</p> <p>【注意】 京カレッジ生への単位認定は行いません。 車での来学はご遠慮いただいております。 教室は授業初回日に本学掲示板にて確認してください。</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【授業の概要】 様々な切り口から自らの属する日本の音楽文化と親しんできた西洋の音楽文化および世界各地の音楽文化の特性を比較しながら、音楽全般に関わる基礎知識を身につけると共に、音楽の尺度とそれを表現する語彙力を増し、グローバルな時代の音楽教師にふさわしい幅広い感性と資質を養う。</p> <p>【授業の到達目標】 1. 日本および諸外国のさまざまな種類の音楽を、興味を持って考えながら聴き、文化的背景と共に理解す</p>

	<p>ることができる。</p> <p>2. さまざまな音楽に関する基礎知識を身につけ、言葉で説明することができる。</p> <p>3. 学習したさまざまな音楽や知識を相互に関連づけて、教材や教育方法の発展性を考えることができる。</p> <p>【授業の形式】</p> <p>基本的には講義形式。視聴覚資料や楽器資料を多用する。簡単な実技体験や受講者による討論や調べ学習も行う。</p>
講義スケジュール	<p>第1回 ガイダンス: 授業の進め方、資料、学習方法、導入のためのアンケート等</p> <p>第2回 音楽とは何か</p> <p>第3回 音楽と人間の区分—音楽／民族／民族音楽学</p> <p>第4回 音楽の脈絡: 人はなぜ音楽するのか(1)</p> <p>第5回 音楽の脈絡: 人はなぜ音楽するのか(2)</p> <p>第6回 多声性をめぐって: 音と音との関係</p> <p>第7回 声と歌をめぐって(1) 人はなぜ歌うのか</p> <p>第8回 世界の音階と音楽</p> <p>第9回 声と歌をめぐって(2) 発声法から見たさまざまな声楽</p> <p>第10回 世界のリズムと音楽</p> <p>第11回 声と歌をめぐって(3) 声を用いた音楽</p> <p>第12回 世界の楽器と音楽(1)</p> <p>第13回 世界の楽器と音楽(2)</p> <p>第14回 世界の楽器と音楽(3)</p> <p>第15回 総括 音楽を総合的に聴く: 世界の音楽と日本の音楽</p>
教科書	<p>『高校生の音楽1』[教育芸術社、2017]</p> <p>必要に応じてプリント資料を配布する。</p>
参考書	<p>柘植元一・塚田健一編『はじめての世界音楽』[音楽之友社、1999]</p> <p>月溪恒子『日本音楽との出会い: 日本音楽の歴史と理論』[東京堂出版、2010]</p> <p>その他、適宜紹介する。</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C113
科目名	音楽学特講e ミサ曲テキストに見るプロテスタント思想
略科目名	音楽学特講e
英文科目名	Monographic Lecture in Musicology e
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345
担当教員	山本 毅(音楽学部教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学

	<p>231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年04月12日(金)～2019年07月19日(金) 3講時 13時00分～14時30分(毎週金曜日) ※休講 2019/05/24(金) ※補講 2019/08/09(金)</p>
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	<p>入学料:28,200円 授業料:科 28,800円 聴 28,800円</p>
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	100
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	毎回の授業での小テストによる平常点と講義への参加度による。
超過時の選考方法	書類選考

別途負担費用	
その他特記事項	
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>〔授業目標〕 ミサ曲のテキストの意味内容を理解し、背景にある神学とプロテスタントキリスト教徒の音楽観、宗教観を知る。</p> <p>〔授業概要〕 ミサ曲の歌詞の意味を辞書で調べることは簡単だが、その背景にある思想や感情を知ることなくそのことばを理解したとはいえない。聖書的・神学的背景を知らなくてはならない。演奏法も当然そこに土台がある。</p> <p>〔履修上の注意〕 毎授業時、楽譜を持参することが望ましい。</p>
講義スケジュール	<p>①キリスト教とプロテスタント教会音楽、ミサ曲概説</p> <p>②Kylie(主よ憐れみたまえ)</p> <p>③Gloria in excelsis Deo Et in terra pax (いと高きところにいます神に栄光あれ地には平和あれ)</p> <p>④Laudamus te(われら汝を讃え)</p> <p>⑤Gratias agimus tibi(感謝し奉る)</p> <p>⑥Domine Deus(主なる神)</p> <p>⑦Qui tollis peccata mundi(世の罪を除きたもう者よ)</p> <p>⑧Qui sedes ad dextram Patris(父の右に座したもう者よ)</p> <p>⑨Quoniam tu solus sanctus(汝の望みなれば)</p> <p>⑩Cum Sancto Spiritu(聖霊とともに)</p> <p>⑪Credo in unum Deum(われは信ず、唯一なる神を)</p> <p>⑫Sanctus(聖なるかな)</p> <p>⑬Osanna in excelsis(いと高きところにオザンナ)</p> <p>⑭Agnus Dei(神の子羊)</p>
教科書	授業で配布
参考書	バッハ・ロ短調ミサの楽譜(スコア・ヴォーカルスコアどちらでも可。ベーレンライター版が望ましい)
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19

受講形態(京カレッジ)

科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C114
科目名	音楽学特講h
略科目名	音楽学特講h
英文科目名	Monographic Lecture in Musicology h
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345
担当教員	竹内 有一(日本伝統音楽研究センター)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	<p>2019年04月12日(金)～2019年07月19日(金) 2講時 10時40分～12時10分(毎週金曜日) ※休講 2019/05/24(金)</p>
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	12
単位互換定員	5
京カレッジ定員	
試験・評価方法	3分の2以上の出席が必須。出席点と意欲70・小課題と試験(または期末レポート)30を目安とします。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	三味線の準備の都合により、12名の定員制(多数の場合は抽選)としますので、欠席を謹んでください。

パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>〔授業目標〕</p> <p>歌舞伎や三味線音楽には、日本人の美的感覚と知恵が凝縮されています。多くの音源資料を注意深く聴くことと、ワークショップ(声出しや三味線体験)によって、三味線音楽の特徴と魅力を感覚的につかむことを目指します。</p> <p>〔授業概要〕</p> <p>歌舞伎と三味線音楽について、それらが育まれた文化的・社会的背景、種目と曲目の多様性、歴史的な位置づけ、表現技法などを探ります。前半は、ワークショップ(声出しや三味線体験)をたっぷり行います。三味線を弾いてみたい人、浄瑠璃(じょうるり)を語ってみたい人は、ぜひ受講してください。</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1 導入 表現技法に触れる1 2 導入 表現技法に触れる2 3 常磐津節の歴史と特徴1(ワークショップを交えて) 4 常磐津節の歴史と特徴2(ワークショップを交えて) 5 常磐津節の歴史と特徴3(ワークショップを交えて) 6 常磐津節の歴史と特徴4(ワークショップを交えて) 7 常磐津節の歴史と特徴5(ワークショップを交えて) 8 三味線の楽器学1 9 三味線の楽器学2 10 歌舞伎と三味線音楽の諸相1 11 歌舞伎と三味線音楽の諸相2 12 描かれた歌舞伎と三味線音楽1 13 描かれた歌舞伎と三味線音楽2 14 まとめ
教科書	授業中に配布
参考書	詞章本の世界—近世のうた本・浄瑠璃本の出版事情— 京都芸大, 2008/竹内有一
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C115
科目名	民族音楽学 I b
略科目名	民族音楽学 I b
英文科目名	Ethnomusicology I b
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345
担当教員	藤田 隆則(日本伝統音楽研究センター)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年04月10日(水)～2019年07月17日(水) 1 講時 9時00分～10時30分(毎週水曜日) ※休講 2019/05/01(水) ※補講 2019/08/07(水)</p>
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	入学料:28,200円 授業料:科 28,800円 聴 28,800円
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	50
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	<p>出席を重視します。また、楽譜を書き写す課題を出しますので、それに答えてください。 自分なりの独創的な楽譜を作ることを求めたりもします。</p>

超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>〔授業目標〕 能楽についての知識を獲得する。また声を出したり、手を動かすなどの実践的な取り組みを通じて、日本の伝統音楽のエッセンスを理解する。さらにそれをなんらかのかたちで伝える工夫を考える。</p> <p>〔授業概要〕 能楽の謡や囃子は、取り組む方法が、学校教育における音楽とも異なるが、その骨組みにはもちろん、明快なリズムと音階がある。それをきちんと理解することによって、初歩の段階での技術向上に資する。</p> <p>〔履修上の注意〕 実際に声を出したり、手を動かしたりします。楽譜を書いたり、読んだりしますが、音がとれなくても問題ありません。</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1 能の音楽概論 2 音階を理解する 3 音階を理解する 4 音階を理解する 5 音階を理解する 6 音数律を理解する 7 音数律を理解する 8 音数律を理解する 9 音数律を理解する 10 拍子を理解する 11 拍子を理解する 12 拍子を理解する 13 自由リズムを理解する 14 自由リズムを理解する
教科書	
参考書	
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください

承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C116
科目名	視覚文化論
略科目名	視覚文化論
英文科目名	Visual Culture Theory
開講大学名	京都精華大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務チーム TEL:075-702-5119 FAX:075-722-0838
担当教員	佐藤 守弘(サトウ モリヒロ)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	<p>2019年04月12日(金)～2019年07月26日(金) 2講時 10時40分～12時10分(毎週金曜日) ※休校日については本学HPの大学カレンダーを確認してください。 http://www.kyoto-seika.ac.jp/stu/calendar/</p>
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	15
京カレッジ定員	
試験・評価方法	授業参加度:40%、期末レポート:60%
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	なし

<p>その他特記事項</p>	<p>【授業外学習の指示(予習・復習・課題等)】 単位制度の趣旨に則り、この授業では週 4 時間の授業外学習が必要である。 講義前に講義情報ウェブ・ページ (http://d.hatena.ne.jp/satow_morihiro/)に掲載される情報を元に 1 時間程度の時間をかけて講義の流れを掴んでおくこと。 さらに講義後には、上記ウェブを参考に、推奨された文献などを読んで、講義内容を復習すること(3 時間程度)。</p> <p>【履修条件・留意点及び受講生に対する要望】 講義の内容や参考文献・ウェブサイトなどの情報は、講義情報ブログ (http://d.hatena.ne.jp/satow_morihiro/)にアップされていくので、それを予習、復習に利用されたい。</p>
<p>パッケージ科目</p>	
<p>低回生受講推奨科目</p>	
<p>講義概要・到達目標</p>	<p>【講義概要】 本講義では、視覚文化論(ヴィジュアル・カルチャー・スタディーズ)という研究分野を概観する。「視覚文化」には、いわゆる美術のほか、写真、映画、テレビ、広告、マンガ、ファッション等、幅広い対象が含まれる。私たちはこうした視覚的イメージを、どのようにして見、どのようにして理解しているのだろうか。私たちを取り巻くこうした視覚文化の数々を読み解くための方法を、まずは現代におけるさまざまな文化理論を紹介した上で、広告などを例として考察する。さらに複製技術が現代の視覚文化／聴覚文化に及ぼした影響を、さまざまな実例とともに考えていく。</p> <p>【到達目標】 (1)「視覚文化」という概念についての理解を深めることができる (2)視覚文化論に関わる基礎的なさまざまな理論を理解できる (3)広告、写真などの実例に即して視覚文化を考えることができる</p>
<p>講義スケジュール</p>	<p>1. イントロダクション: 視覚文化とは 2. 視覚文化をどのように考えるのか: 社会のなかでのイメージ</p>

	<p>3. 「文化」とは一体何なのか：共有された意味としての文化</p> <p>4. メディウムとメディア：文化と媒介</p> <p>5. 記号と表象：意味とコンテキスト</p> <p>6. 視覚的イメージのメディア的諸機能</p> <p>7. 広告の記号論</p> <p>8. CM 映像のレトリック</p> <p>9. 19 世紀の視覚文化：視覚遊具からパノラマへ</p> <p>10. 万国博覧会と近代的視覚</p> <p>11. 初期映画とアトラクション</p> <p>12. 物語映画とモンタージュ</p> <p>13. 鉄道の視覚文化</p> <p>14. 都市とイルミネーション：電気の視覚文化論</p> <p>15. まとめ</p>
教科書	なし
参考書	<p>ジョン・A・ウォーカー、サラ・チャップリン『ヴィジュアル・カルチャー入門—美術史を超えるための方法論』晃洋書房、2001 年 (https://calil.jp/book/4771012547)</p> <p>その他、講義中に指示する</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C118
科目名	日本芸能史 I
略科目名	日本芸能史 I
英文科目名	History of Japanese Performing Arts I
開講大学名	京都造形芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教学事務室 教務担当 TEL:075-791-9125
担当教員	田口 章子
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学

	<p>233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	<p>2019年04月15日(月)～2019年07月22日(月) 5講時 16時30分～17時50分(毎週月曜日)</p> <p>※祝日開講 4月29日(月)、5月6日(月)、7月15日(月)</p>
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	無料
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	400
単位互換定員	30
京カレッジ定員	
試験・評価方法	<p><基準> 日本文化を理解するには、その文化や時代に固有の価値観を知る必要があることを説明できる</p> <p><評価方法> 出席カードのコメント内容 50パーセント 期末試験 50パーセント</p>

超過時の選考方法	抽選
別途負担費用	無し
その他特記事項	<p>・履修許可通知後の受講手続きは特にありません。履修生証の発行も行いませんが、本学に受講に来る際には必ず所属大学の学生証を持参してください。</p> <p>・駐車場、バイク駐輪場はありませんので公共交通機関をご利用ください。</p> <p>・学内で教科書等の販売は行っておりません。一般書店でお買い求めください。</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>■テーマ 女性と芸能</p> <p>■授業概要 日本文化を理解するには、その文化や時代に固有の価値観を知る必要がある。日本の芸能は女神を祀る祭祀から誕生した。本講座では、作品の主題、役者の演技、演出、劇場構造などの、細部にまで浸透している女性の霊性への信仰について考える。古代日本から続く女性霊力への信仰を解き明かすことで日本とは、日本人とはなにかを知る。</p> <p>■到達目標 自分の目と耳とで芸能を体験すること 日本を身体で理解すること</p>
講義スケジュール	<p>■授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 総論 祭りと女性 諏訪春雄 2. 日本舞踊 藤間勘十郎 3. 華道 池坊専好 4. 能 天野文雄 5. 糸操り人形 結城座 6. 狂言 野村万作(聞き手 天野文雄) 7. 説経浄瑠璃 若松若太夫 8. 絵解き 小野俊成 9. 曲舞(うたまい) 市比賣神社(解説 木戸敏郎) 10. 上方舞 山村友五郎 11. 歌舞伎 田口章子 12. 相撲 なぜ女は土俵にあげられないのか 内館牧子

	<p>13. 女性と芸能—小屋から劇場へ— 諏訪春雄 14. 壬生大念佛狂言 壬生大念佛講 15. まとめ 田口章子</p> <p>■予習・復習について あらかじめ、毎回、取り上げられる芸能について、調べてくること。取り上げられた芸能を上演される劇場(場所)などに足を運び体験する。</p>
教科書	<p>テキストなし。 授業時毎回配布プリントあり。</p>
参考書	<p>1. 『歌舞伎を知れば日本がわかる』 田口章子 新典社 2019 2. 『天皇と女性霊力』 諏訪春雄 新典社 2008</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C119
科目名	舞台芸術概論 I
略科目名	舞台芸術概論 I
英文科目名	Introduction to Performing Arts I
開講大学名	京都造形芸術大学
学内科目コード	383023
学内科目名	
連絡先	教学事務室 教務担当 TEL:075-791-9125
担当教員	森山直人・天野文雄
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学

	<p>233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	<p>2019年04月11日(木)～2019年07月25日(木) 5講時 16時30分～17時50分(毎週木曜日)</p> <p>※休講 2019年5月2日(木)</p>
単位数	2
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	無料
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	70
単位互換定員	10
京カレッジ定員	0
試験・評価方法	<p><基準></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「演技・演出」「舞台デザイン」の全体に通じる舞台芸術の基本的な成り立ち、構造等を理解していること。 ・授業を通じて、舞台芸術に対する各自の捉え方、アプローチの方法を見出していること。 ・上記について、一定の構成を備えた日本語の論述としてまとめる能力を有していること。

	<p><評価方法> 小レポート(1回)30%、期末レポート試験 70%</p>
超過時の選考方法	抽選
別途負担費用	無し
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・履修許可通知後の受講手続きは特にありません。履修生証の発行も行いませんが、本学に受講に来る際には必ず所属大学の学生証を持参してください。 ・駐車場、バイク駐輪場はありませんので公共交通機関をご利用ください。 ・学内で教科書等の販売は行っておりません。一般書店でお買い求めください。
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>■テーマ 「言語芸術」としての舞台芸術</p> <p>■授業概要 そもそも「舞台芸術」とは、何を指しているのか?そこにはどんなジャンルが含まれ、どのような芸術としての可能性を持ち、どのような限界を抱え、いまどこに向かおうとしているのか?——この授業では、こうした基本的で、本質的な問いを念頭におきながら、舞台芸術を構成する原理・構造や歴史的背景について、演劇・ダンス・パフォーマンス・アートはもちろん、ときには映画などの隣接領域も参照しながら、できるだけ多くの映像資料をもとに概観する。また、今年度の舞台芸術研究センターの活動との連動も積極的にはかかっていくが、特にギリシャ悲劇から近現代劇における劇テキストの構造、伝統演劇と現代演劇のつながりなどに関しては、重点的に取り上げていく。</p> <p>■到達目標 舞台芸術の大きな歴史を各自の問題意識の中で捉え直し、それをまとめた文章として表現することができるようになること。</p>
講義スケジュール	<p>■授業計画</p> <p>第1回 「舞台芸術」とは何か:イントロダクション 第2回 「劇言語」とは何か:韻文と散文 第3回 「オイディプス王」——ギリシャ悲劇の構造</p>

	<p>第4回 「ハムレット」——シェイクスピアの作劇法 第5回 「桜の園」——チーホフと私たちの「近代」 第6回 「三文オペラ」——ブレヒトの「異化効果」 第7回 「ゴドーを待ちながら」——ベケットの「不条理」 第8回 「劇場」の誕生——演じる者と観客(ゲスト講師:横田宇雄) 第9回 セノグラフィーとは何か——「見る」ことのデザイン(ゲスト講師:横田宇雄) 第10回 演劇における「西欧」と「非西欧」——劇言語の視点から 第11回 伝統演劇の世界観——能とは何か(ゲスト講師:天野文雄) 第12回 劇言語の「詩学」——能のドラマトウルギー(ゲスト講師:天野文雄) 第13回 「悲劇」の言語、「喜劇」の言語 第14回 劇言語のアヴァンギャルド——現代演劇が拓いた地平 第15回 劇言語と現代世界:まとめ</p> <p>■予習・復習について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り、劇場に足を運び、ライブで舞台作品に触れること。 ・本学芸術文化情報センターの図書・視聴覚資料等を活用しながら、授業各回の内容を、各自の視点からさらに深めてほしい。
<p>教科書</p>	<p>以下のテキストを使用。また、適宜授業中にプリントを配布する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 『オイディプス王』 ソポクレス 岩波文庫 1967年 562円 2. 『新訳 ハムレット』 シェイクスピア 角川文庫 2003年 518円 3. 『桜の園・三人姉妹』 チーホフ 新潮文庫 1967年 562円 4. 『三文オペラ』 ブレヒト 光文社古典新訳文庫 2014年 972円 5. 『ゴドーを待ちながら』 ベケット 白水社Uブックス 2013年 1296円
<p>参考書</p>	<p>特になし</p>
<p>出願開始</p>	<p>自分が在籍する大学の指示にしたがってください</p>
<p>出願終了</p>	<p>自分が在籍する大学の指示にしたがってください</p>

承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C120
科目名	仏教美術A～装飾写経の制作
略科目名	仏教美術A
英文科目名	Fine Arts in the Buddhism A
開講大学名	種智院大学
学内科目コード	b13002100
学内科目名	仏教美術A
連絡先	種智院大学教務課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610
担当教員	中村 幸子(人文学部仏教学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都
開講期間	2019年04月12日(金)～2019年07月26日(金) 2講時 10時40分～12時10分(毎週金曜日)
単位数	1
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	単位互換履修生は不要
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	5
京カレッジ定員	
試験・評価方法	平常点:50%(欠席すると技術的についてこれなくなります。) 作品の完成度:50%:額装が出来るように完成度を高めてください。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	取り組み課題によって、実費負担あり。
その他特記事項	特になし

パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】 現代は自らの手で「もの」を作るという機会が少なくなっただと思います。本講義では写経を通じて自らの仏教世界観を深めると同時に様々な色や形によって荘厳することを学んでもらいます。</p> <p>写経とは本来、願い事を叶えてもらうために行うものではありません。今を生きる自分自身の祈りの形を具現することが目標です。そこには必ず新たな自分を見出すことが出来ます。絵を描く事、字を書く事が苦手な方も心配は不要です。是非新たな自分との出会いを求めて受講してみてください。画材料には多少費用がかかりますが、各自の予算に応じた作品作りを検討します。</p> <p>【到達目標】 般若心経の装飾写経を一枚作りあげられる</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義の目的と趣旨 2. 写経の歴史と意味 3. 色鉛筆による下絵制作 4. 同上 5. 同上 6. 同上 7. 同上 8. 般若心経 9. 同上 10. 十二支守り本尊制作(色鉛筆) 11. 同上 12. 同上 13. 同上 14. 同上 15. 装飾の仕上げ、額装
教科書	参考下絵等は適宜配布
参考書	中村涼應・中村幸真『装飾写経入門』NHK 出版
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	その他

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C121
科目名	密教画 I A～仏画の線描
略科目名	密教画 I A
英文科目名	Esoteric Buddhist Painting I A
開講大学名	種智院大学
学内科目コード	b27006100
学内科目名	密教画 I A
連絡先	種智院大学教務課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610
担当教員	中村 幸子(人文学部仏教学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都
開講期間	2019年04月12日(金)～2019年07月26日(金) 3講時 13時00分～14時30分(毎週金曜日)
単位数	1
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	単位互換履修生は受講料不要
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	5
京カレッジ定員	
試験・評価方法	平常点:50% 作品の完成度:50%(沢山描くことも必要ですが、一枚ずつをていねいに描いてください。)
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	取り組み課題により実費負担あり
その他特記事項	特になし
パッケージ科目	

低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】 本講義は俗にいう写仏ではありません。観仏という立場です。仏は写すものではなく、出会うものです。自らの心の奥底に眠る仏を呼び覚ますことが目的です。手先の技術の優劣を問うものではありません。仏に向かう今の自分を表現することです。 今までに春学期だけで 100 枚の仏画を描いた方が数名います。単位認定のための最低枚数は 30 枚程度です。各自の能力に応じた授業のすすめかたをしますので、美術が苦手であった方も心配なく受講してください。自らの仏と出会うために。</p> <p>【到達目標】 線描の仏画を 30 枚以上完成できる</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義の目的と概要 2. 手、顔など部分図の書写 3. 同上 4. 同上 5. 同上 6. 尊像の書写 7. 同上 8. 同上 9. 図像の各部の名称 10. 大型尊像の書写 11. 同上 12. 同上 13. 同上 14. 同上 15. 同上
教科書	真福寺仏画導場編『仏画手本帳』
参考書	中村涼應・中村幸真『仏画入門』日本放送協会
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	その他

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C122
科目名	梵字悉曇 I A
略科目名	梵字悉曇 I A
英文科目名	Calligraphy of Sanskrit Letters I A
開講大学名	種智院大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	種智院大学教務課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610
担当教員	児玉 義隆(人文学部仏教学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	2019年04月11日(木)～2019年07月25日(木) 2講時 10時40分～12時10分(毎週木曜日)
単位数	1
開講形態	前期・春学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	単位互換履修生は受講料不要
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	5
京カレッジ定員	
試験・評価方法	平常点(出席状況および授業態度)40%、定期試験60%により評価する。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	場合によっては、筆や半紙等実費負担。
その他特記事項	特になし
パッケージ科目	

低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】</p> <p>梵字悉曇の歴史を基本において本講義を進めて行く。講義の展開にあたっては、インドから中国を経由して、日本へ伝わった梵字の歴史を学ぶ。そのなか、とくに日本の梵字悉曇学について詳しく解説する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>日本に伝わった梵字の特色を理解できる</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 梵字悉曇概説 2. インドにおける梵字悉曇の成立(1)梵字と悉曇 3. インドにおける梵字悉曇の成立(2)書体の分類 4. 中国における梵字悉曇の受容と展開(1)伝来 5. 中国における梵字悉曇の受容と展開(2)唐代の梵字悉曇 6. 日本における梵字悉曇の受容と展開(1)伝来 7. 日本における梵字悉曇の受容と展開(2)平安時代 8. 日本における梵字悉曇の受容と展開(3)平安時代 9. 日本における梵字悉曇の受容と展開(4)平安時代 10. 日本における梵字悉曇の受容と展開(5)鎌倉～室町時代 11. 日本における梵字悉曇の受容と展開(6)江戸時代 12. 日本における梵字悉曇の受容と展開(7)江戸時代 13. 日本における梵字悉曇の受容と展開(8)江戸時代 14. 日本における梵字悉曇の受容と展開(9)江戸時代 15. 日本における梵字悉曇の受容と展開(10)明治～現代
教科書	児玉義隆「梵字必携」朱鷺書房 1991年
参考書	種智院大学密教学会編「新梵字大鑑」法蔵館 2015年
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	その他

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C127
科目名	音楽学特講 b
略科目名	音楽学特講 b
英文科目名	Monographic Lecture in Musicology b
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345
担当教員	津崎 実(音楽学部教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年09月26日(木)～2020年01月09日(木) 4講時 14時40分～16時10分(毎週木曜日) ※ 年内は12月19日まで 新年は01月09日から</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	<p>入学料:28,200円 授業料:科 28,800円 聴 28,800円</p>
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	100
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	各授業で課す小レポートと最終レポートによる評価
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	

パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>〔授業目標〕</p> <p>聴覚器官がどう振る舞うかを最新の計算機技術を仕様するとどのように予測可能なのかについて、分かりやすく解説し、理工系の知識が無くても聴覚系の全体像をつかみとる下地を形成することがこの授業の目的である。</p> <p>〔授業概要〕</p> <p>聴覚の指す範囲は非常に広いが、この講義ではそのごく初期過程に焦点を当てて、それらが例えばフィルターとして捉えるとどう動作するかを、具体的に理解していく。</p> <p>〔履修上の注意〕</p> <p>理工系の知識がないものに対しても分かりやすく解説することを目指しているので、臆せず履修して欲しい。</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1 聴覚系の基礎 外耳と中耳 2 聴覚系の基礎 内耳機能 3 聴覚系の基礎 聴神経発火 4 フィルターの概念 5 フィルターバンクの概念 6 マスキング実験とフィルター特性 7 能動性と非線形性 8 AIM (Auditory Image Model) 概要 9 AIM (Auditory Image Model) 基底膜振動模擬 10 AIM (Auditory Image Model) 聴神経活動 11 AIM (Auditory Image Model) ストロープ時間積分と安定化聴覚像 12 単純な信号に対する挙動例 13 楽器音の途いに対する挙動例 14 音声に対する挙動例
教科書	特になし
参考書	日本音響学会編, 音響サイエンスシリーズ3「聴覚モデル」(2011)コロナ社
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19

受講形態(京カレッジ)

科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C137
科目名	造形教育概論
略科目名	—
英文科目名	Introduction to Art Education
開講大学名	京都教育大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務課教務グループ TEL:075-644-8832
担当教員	村田 利裕(美術科)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年10月03日(木)～2020年02月06日(木) 4講時 14時35分～16時05分 ※授業休止日 2020/01/16(木) ※冬季休業 2019/12/24(火)～2020/01/05(日)</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	10,000円
履修年次	
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	
京カレッジ定員	
試験・評価方法	<p>自主的、意欲的な調査研究と発表、多様な現場で実践を行う講師陣との交流(質問、意見交換)、レポート作成等で総合的に評価する。 配点は、支援体験10%・子どもの作品分析10%・多</p>

	様な発達の発表10%、歴史的発展過程の発表10%、生涯教育との関係10%、最終レポート50%
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	<p>【自学自習についての情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、推薦書を熟読して欲しい。 ・数多くの子ども達の作品を直接見たり、多様な現場経験を持つ講師の方々と接する機会がある。豊かな美術教育の実際に触れ、学んで欲しい。 <p>【アクティブラーニングに関する情報】</p> <p>子どもの支援活動に参加し、発表やディスカッションを通して各自、課題発見への足かりとする。</p> <p>【担当講師に関する情報】</p> <p>小学校での非常勤、高等学校での勤務、支援活動では、子どもの作品展の開催(審査を含む)、美術館等での支援現場、教育現場の先生方への支援活動を担当している。</p> <p>【注意】</p> <p>京カレッジ生への単位認定は行いません。 車での来学はご遠慮いただいております。 教室は授業初回日に本学掲示板にて確認してください。</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【授業の概要】</p> <p>本授業は、人が誕生してから幼稚園・小学校・中学校・高等学校、社会へと生涯に渡る幅広い発達や変容の状況の中で、創造的な美術教育がいかに必要とされ成立しているのかを明らかにすることが目的である。それぞれの時期における発達は、分離して理解されやすいが、近年小中学校の連携、中学・高等学校の連携など、一貫した流れに基づく視点が必要とされている。この授業では、美術教育を巡る発達を縦断的・横断的に幅広く見渡し、各種の学校概念を越えて、芸術表現と鑑賞が人間の根源的な欲求としていかに成立しているのかの根本理念を究明するスタートラインとしていく。多様な年齢、時期、国における子ども達の作品や、さまざまな教育現場の実際を知り、理論と実践を架橋した学びを進めていく。</p> <p>【授業の到達目標】</p>

	<p>(1) 子どもの感性や創造性に関わる、美術教育教育実践の基本的な特性を理解する。</p> <p>(2) 子どもの造形表現の発達と創造活動の魅力(実態)を知る。</p> <p>(3) 美術教育の成立過程の基礎をおさえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の美術教育の歴史から ・世界の美術教育の歴史から <p>(4) 発達支援の必要な子どもや、生涯教育など、多様な発達・多様な教育現場での意義を理解する。</p> <p>(5) 美術教育実践の可能性と課題をさぐる。</p> <p>【授業の形式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義、演習形式で実施する。
<p>講義スケジュール</p>	<p>第1回 ガイダンス「美術教育とは」</p> <p>1. 子どもの表現活動の支援活動(ベーシックな教育体験に向き合ってみる)</p> <p>(1)地域の小学校の美術展の開催支援活動を計画する。</p> <p>第2回 (2)開催支援活動に関わってみる。</p> <p>第3回 (3)展示場づくりや会場での子どもと関わり、子どもを受け止める意義やキュレーションなどを体験する。</p> <p>第4回 2. 造形表現の成長と発達—0歳から6歳までの造形活動の分析—</p> <p>子どもの絵を見よう(1)幼年期の表現の特徴</p> <p>第5回 子どもの絵を見よう(2)児童期の表現の特徴</p> <p>第6回 子どもの絵を見よう(3)青年期の表現の特徴</p> <p>第7回 子どもの絵をどのように見るか?</p> <p>第8回 3. 多様な発達・多様な実態に迫る教育への視点</p> <p>(1)障害児・者の芸術活動 —ひとの尊厳と表裏一体の活動—</p> <p>第9回 (2)豊かな人間教育の実践</p> <p>第10回 4. 美術教育の成立過程</p> <p>世界の美術教育(1)</p> <p>第11回 世界の美術教育(2)</p> <p>第12回 日本の美術教育(明治の臨画教育から、第二次世界大戦まで)</p> <p>第13回 5. 人の生きがいや生涯発達における美術教育の意義</p> <p>生涯教育への視点(1)視覚障がい児・者と美術</p> <p>第14回 生涯教育への視点(2)病院におけるアート</p>

	活動 第 15 回 美術教育の可能性と今後の課題
教科書	『やわらかな感性を育む 図画工作科教育の指導と学び –アート体験による子どもの感性の成長・発達–』、編著 村田利裕, 新関伸也、出版社: ミネルヴァ書房、また随時、資料を配付し、文献も紹介する。
参考書	
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C139
科目名	デザイン論
略科目名	デザイン論
英文科目名	Theory of Design
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	2315
学内科目名	デザイン論
連絡先	教務課美術教務担当 TEL:075-334-2220 FAX:075-334-2345
担当教員	砂山太一(美術学部講師)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年09月24日(火)～2020年01月21日(火) 1 講時 9 時 00 分～10 時 30 分(毎週火曜日) 年内は 12 月 19 日まで 新年は 01 月 09 日から</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	入学料:28,200 円 授業料:科 28,800 円 聴 28,800 円
履修年次	1 年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	70
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	講義への参加状況および提出課題点。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	

その他特記事項	
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】 社会性、継続可能性、革新性、素材性、意味性、などをキーワードにデザインの手法と思想を講じる。環境、情報、物という観点から現代的なトピックを設定し、講義を進める。</p> <p>【到達目標】 複雑化する社会および技術の発展によってデザイン的思考は日々更新され多様化している。今日の主要な動向を学ぶ事によって、これからのデザイン論を思考する洞察力を養うことを目標とする。</p>
講義スケジュール	1 講義ガイダンス 2 環境、情報、物のデザインについて 3 環境とデザイン①:生態学 4 環境とデザイン②:アフォーダンス 5 情報とデザイン①:記号論 6 情報とデザイン②:表記と可視化 7 物とデザイン①:インタラクション・インターフェイス 8 物とデザイン②:アルゴリズム 9 物とデザイン③:オブジェクト指向 10 情報とデザイン③:マテリアル 11 情報とデザイン④:ファブリケーション 12 環境とデザイン③:ソーシャル・コミュニティ 13 課題発表・説明 14 講義まとめ① 15 講義まとめ②
教科書	なし
参考書	なし
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C140
科目名	音楽学特講f マタイ受難曲テキストに見るプロテスタント思想
略科目名	音楽学特講f
英文科目名	Monographic Lecture in Musicology f
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345
担当教員	山本 毅(音楽学部教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学

	<p>231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年09月27日(金)～2020年01月10日(金) 3講時 13時00分～14時30分(毎週金曜日) ※年内は12月20日まで 新年は01月10日から</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	<p>入学料:28,200円 授業料:科 28,800円 聴 28,800円</p>
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	100
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	毎回の授業での小テストによる平常点, 出席点による。
超過時の選考方法	書類選考

別途負担費用	
その他特記事項	
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>〔授業目標〕 J.S.バッハ:マタイ受難曲のテキストを理解し、神学的背景とルター派プロテスタントキリスト教徒の宗教的感情を知る。</p> <p>〔授業概要〕 マタイ受難曲のテキストはキリスト教神学の中心的なテーマである十字架の死を扱っています。テキストの背景にある神学、思想、そこから導き出される宗教的感情を学び、それが音楽でどう表現されているかを研究します。</p>
講義スケジュール	<p>①導入 ②1-4 曲 ③5-8 曲 ④9-12 曲 ⑤13-16 曲 ⑥17-20 曲 ⑦21-24 曲 ⑧25-28 曲 ⑨29-32 曲 ⑩33-40 曲 ⑪40-48 曲 ⑫49-54 曲 ⑬55-60 曲 ⑭60-68 曲</p>
教科書	授業で配布
参考書	マタイ受難曲の楽譜 フルスコア、ヴォーカルスコアどちらでも可
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C141
科目名	音楽学特講 i
略科目名	音楽学特講 i
英文科目名	Monographic Lecture in Musicology i
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	音楽学特講 i
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345
担当教員	池上 健一郎(音楽学部准教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年09月25日(水)～2020年01月8日(水) 4講時 14時40分～16時10分(毎週水曜日) ※年内は12月18日まで 新年は01月8日から</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	<p>入学料:28,200円 授業料:科 28,800円 聴 28,800円</p>
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	100
単位互換定員	
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	<p>授業への参加度、授業中のミニレポート(数回)、学期末のレポートによって総合的に評価する。</p>
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	

その他特記事項	
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>〔授業目標〕</p> <p>(1) ハイドンの《天地創造》の成立に影響を与えた当時の音楽史的、文化史的、思想史的潮流を知ることによって、作品を多面的に把握できるようになる。</p> <p>(2) 現代に生きる日本人として、西欧の歴史的な音楽に向き合うとはどういうことなのかを、〈聴く〉という営みを通じて考え直す。</p> <p>〔授業概要〕</p> <p>音楽作品を〈聴く〉とはどういう営みなのか、ハイドンのオラトリオ《天地創造》(1798年初演)を題材として考えてゆく。楽譜とテキスト(歌詞対訳を使用する)を読み解きながら、時代の転換期に生まれたこの作品にさまざまな角度から光を当てる。実際に鳴り響く音の他に、わたしたちはそこに何を〈聴く〉ことができるだろうか？</p> <p>〔履修上の注意〕</p> <p>いわゆる名曲鑑賞講座ではない。知的好奇心を持って、積極的に授業に参加することを期待したい。</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1 イン트로ダクション——〈聴く〉という営みについて 2 《天地創造》概要(1) 3 《天地創造》概要(2) 4 《天地創造》概要(3) 5 オラトリオ史における《天地創造》 6 ハイドンの創作史における《天地創造》(1) 7 ハイドンの創作史における《天地創造》(2) 8 18世紀の思想史における《天地創造》 9 《天地創造》と18世紀の視覚文化 10 〈描く音楽〉の18世紀(1) 11 〈描く音楽〉の18世紀(2) 12 ウィーンにおける《天地創造》 13 受容史における《天地創造》 14 まとめ
教科書	
参考書	
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしてください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしてください

承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C142
科目名	民族音楽学Ⅱb
略科目名	民族音楽学Ⅱb
英文科目名	Ethnomusicology Ⅱb
開講大学名	京都市立芸術大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345
担当教員	齋藤 桂(日本伝統音楽研究センター)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年09月25日(水)～2020年01月08日(水) 1 講時 09時00分～10時30分(毎週水曜日) ※年内は12月18日まで 新年は01月08日から</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	<p>入学料:28,200円 授業料:科 28,800円 聴 28,800円</p>
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	50
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	講義への参加度(コメントカード)と学期末レポート
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	

パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【授業目標】 世界の様々な音楽を知り、先行研究を通じてそれらがどのような仕組みで成り立っているのかを分析・考察することができるようになる。また、それにより自分たちが普段から親しんでいる音楽を相対化できるようになる。自身の考えを適切に文章化する技術を習得する。</p> <p>【授業概要】 世界の様々な音楽について、これまでの民族音楽学の成果を紹介しつつ理解を深める。また「民族音楽」「民族音楽学」という概念が成立した背景についても検討する。さらに、これらの知見が現代の私たちの日常の音楽体験にどのような影響をもたらすかについても考察を行う。</p> <p>【履修上の注意】 講義外でも未知の音楽に積極的に接してください。</p>
講義スケジュール	<p>①はじめに:本講義の対象とねらい ②民族音楽学の歴史1 ③民族音楽学の歴史2 ④現代の民族音楽学の課題 ⑤諸地域の音楽1 ⑥諸地域の音楽2 ⑦諸地域の音楽3 ⑧諸地域の音楽4 ⑨諸地域の音楽5 ⑩民族音楽学と創作1 ⑪民族音楽学と創作2 ⑫民族音楽学の隣接分野1 ⑬民族音楽学の隣接分野2 ⑭おわりに:なぜ民族音楽学を学ぶのか</p>
教科書	なし
参考書	Timothy Rice, Ethnomusicology: A Very Short Introduction (Oxford University Press, 2014)
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C145
科目名	日本芸能史Ⅱ
略科目名	日本芸能史Ⅱ
英文科目名	History of Japanese Performing Arts II
開講大学名	京都造形芸術大学
学内科目コード	380243
学内科目名	
連絡先	教学事務室 教務担当 TEL:075-791-9125
担当教員	田口 章子
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学

	<p>233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	<p>2019年09月23日(月)～2020年01月20日(月) 5講時 16時30分～17時50分(毎週月曜日)</p> <p>※祝日開講 9月23日(月)、10月14日(月)、11月4日(月)</p> <p>【冬期休暇】 2019年12月27日(金)～2020年01月06日(月)</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	無し
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	400
単位互換定員	30
京カレッジ定員	

試験・評価方法	<p><基準> 日本文化を理解するには、その文化や時代に固有の価値観を知る必要があることを説明できる</p> <p><評価方法> 出席カードのコメント内容 50パーセント 期末試験 50パーセント</p>
超過時の選考方法	抽選
別途負担費用	なし
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・履修許可通知後の受講手続きは特にありません。履修生証の発行も行いませんが、本学に受講に来る際には必ず所属大学の学生証を持参してください。 ・駐車場、バイク駐輪場はありませんので公共交通機関をご利用ください。 ・学内で教科書等の販売は行っておりません。一般書店でお買い求めください。
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>■テーマ 女性と芸能</p> <p>■授業概要 日本文化を理解するには、その文化や時代に固有の価値観を知る必要がある。日本の芸能は女神を祀る祭祀から誕生した。本講座では、作品の主題、役者の演技、演出、劇場構造などの、細部にまで浸透している女性の霊性への信仰について考える。古代日本から続く女性霊力への信仰を解き明かすことで日本とは、日本人とはなにかを知る。</p> <p>■到達目標 自分の目と耳とで芸能を体験すること 日本を身体で理解すること</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総論 女性と演技 諏訪春雄 2. 長唄 今藤政太郎 3. 常磐津 常磐津都喜蔵・常磐津都史 4. 神楽 小林泰三 5. 講談 神田松之丞 6. 能 片山九郎右衛門 7. 綾切の舞 大阪楽所(解説 木戸敏郎)

	<p>8. 王権と女性 諏訪春雄 9. 日本舞踊 坂東温子 10. 狂言 茂山忠三郎 11. 京舞 井上八千代 12. 女義太夫 鶴澤津賀寿 竹本京之助（聞き手 田口章子） 13. からくり 山田和人 14. 乙女文楽 ひとみ座 15. まとめ 田口章子</p> <p>■予習・復習について あらかじめ、毎回、取り上げられる芸能について、調べてくること。取り上げられた芸能を上演される劇場(場所)などに足を運び体験する。</p>
教科書	<p>テキストなし。 授業時毎回配布プリントあり。</p>
参考書	<p>1.『歌舞伎を知れば日本がわかる』田口章子 新典社 2019 2.『天皇と女性霊力』諏訪春雄 新典社 2008</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C146
科目名	舞台芸術概論Ⅱ
略科目名	舞台芸術概論Ⅱ
英文科目名	Introduction to Performing Arts II
開講大学名	京都造形芸術大学
学内科目コード	383024
学内科目名	
連絡先	教学事務室 教務担当 TEL:075-791-9125
担当教員	天野 文雄 森山 直人
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	<p>232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都</p>
開講期間	<p>2019年09月26日(木)～2020年01月16日(木) 5講時 16時30分～17時50分(毎週木曜日)</p> <p>【冬期休暇】 2019年12月27日(金)～2020年01月06日(月)</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	無料
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	70
単位互換定員	10
京カレッジ定員	0
試験・評価方法	<p><基準></p> <p>1:「演技・演出」「舞台デザイン」の全体に通じる舞台芸術の基本的な成り立ち、構造等を理解していること。</p> <p>2:授業を通じて、舞台芸術に対する各自の捉え方、ア</p>

	<p>プローチの方法を見出していること。</p> <p>3: 上記について、一定の構成を備えた日本語の論述としてまとめる能力を有していること。</p> <p><評価方法></p> <p>小レポート(1回)30%、期末レポート試験 70%</p>
超過時の選考方法	抽選
別途負担費用	無し
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・履修許可通知後の受講手続きは特にありません。履修生証の発行も行いませんが、本学に受講に来る際には必ず所属大学の学生証を持参してください。 ・駐車場、バイク駐輪場はありませんので公共交通機関をご利用ください。 ・学内で教科書等の販売は行っておりません。一般書店でお買い求めください。
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>■テーマ</p> <p>「身体表現」としての舞台芸術</p> <p>■授業概要</p> <p>そもそも「舞台芸術」とは、何を指しているのか?そこにはどんなジャンルが含まれ、どのような芸術としての可能性を持ち、どのような限界を抱え、いまどこに向かおうとしているのか?——この授業では、こうした基本的で、本質的な問いを念頭におきながら、舞台芸術を構成する原理・構造や歴史的背景について、演劇・ダンス・パフォーマンス・アートはもちろん、ときには映画などの隣接領域も参照しながら、できるだけ多くの映像資料をもとに概観する。また、今年度の舞台芸術研究センターの活動との連動も積極的にはかかっていくが、特に能を中心とする伝統演劇や、19世紀後半から今日に至るまでの舞踊芸術の身体性に関しては、重点的に取り扱う。</p> <p>■到達目標</p> <p>舞台芸術の歴史のなかで、特に重要なトピックを各自の問題意識の中で捉え直し、それをまとめた文章として表現することができるようになること。</p>

<p>講義スケジュール</p>	<p>■授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 なぜ「身体」が問題になるのか——ベケット的視点から 2 身体の技法——バレエとダンス 3 モダンダンスと20世紀 4 ポピュラー文化と身体 5 「笑い」と身体 6 フォーサイスとパウシュの切り拓いた地平 7 スポーツ、全体主義、メガイヴェント 8 劇場とジェンダー 9 音楽劇——「歌うこと」をめぐる 10〈ディシプリン〉とはなにか 11 パフォーマンス・アート 12 劇文学における「身体」 13 日本の伝統演劇における「身体」(ゲスト講師:天野文雄) 14 能楽の「身体」が切り拓くもの(ゲスト講師:天野文雄) 15 まとめ——再び、ベケット的視点へ <p>■予習・復習について</p> <p>可能な限り、劇場に足を運び、ライブで舞台作品に接すること。</p> <p>本学芸術文化情報センターの図書・視聴覚資料等を活用しながら、授業各回の内容を、各自の視点からさらに深めてほしい。</p>
<p>教科書</p>	<p>以下のテキストを使用。その他、授業中に、適宜プリントを配布する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 『ゴドーを待ちながら』 ベケット 白水社Uブックス 2013年 1296円
<p>参考書</p>	
<p>出願開始</p>	<p>自分が在籍する大学の指示にしたがってください</p>
<p>出願終了</p>	<p>自分が在籍する大学の指示にしたがってください</p>
<p>承認結果公開日</p>	<p>2019/04/19</p>
<p>受講形態(京カレッジ)</p>	

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C147
科目名	アーツマネジメント論
略科目名	アーツマネジメント論
英文科目名	
開講大学名	京都橘大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	学務第1課 TEL:075-574-4324 FAX:075-574-4134
担当教員	小暮 宣雄(現代ビジネス学部都市環境デザイン学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学

	<p>231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	2019年09月27日(金)～2020年01月24日(金) 2講時 10時45分～12時15分(毎週金曜日)
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	科目等履修生:32,000円
履修年次	2回生以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	5
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	レポート(40%)、小テスト(20%)、参加度(40%) 毎回、A5版程度の用紙(出席確認を兼ねるもの)に感想や意見、時にはミニテストなどをして提出してもらう。欠席の場合はそれに替わるものをA5用紙で提出して15回をクリアすることをめざす。
超過時の選考方法	書類選考

<p>別途負担費用</p>	
<p>その他特記事項</p>	<p>【準備学習】 アーツマネジメントの基本文献を紹介したり配布するので、時間外によく読んでおくこと。生協の読書奨励制度を積極的に活用するととても役立つ。芸術鑑賞と文化ボランティアの学外での活動を評価するため、その必要時間をつくること。レポートは最終日より前に提出してもらうことにし、それについてコメントする。</p> <p>【課題に対するフィードバック】 授業中に解説する。</p> <p>【履修上の注意点】 学外授業はもとより、できるだけ、現地での鑑賞・体験を行うようにすること。めくるめく紙芝居プロジェクト(略して MEK)には参加が有効。</p> <p>【参考 URL】 1.めくるめく紙芝居プロジェクト(略して MEK) https://www.facebook.com/mekmekY 2.こぐれ日乗 小暮宣雄メインブログ http://kogure.exblog.jp/</p>
<p>パッケージ科目</p>	
<p>低回生受講推奨科目</p>	
<p>講義概要・到達目標</p>	<p>【テーマ】 アーツマネジメントを学ぶ入り口</p> <p>【授業の到達目標】 アーツマネジメントが都市環境デザインにどう位置づけられるかを知る。アーツマネジメントの基礎的用語を理解し説明できる。アーツマネジメントの分類ができる。</p> <p>【授業の概要】 古典の世界を重視して、芸術リテラシー向上に資する。アーティストやアーツマネージャーが呼びかけに来てくれることもあるので、楽しみに。</p>
<p>講義スケジュール</p>	<p>第 01 回 これからの予定の紹介(冒頭に、これからの演劇ダンス公演の PR だとか、美術関係のボランティア募集などの呼びかけが随時行われることがあり、そこに登場する方々は、それぞれ新進気鋭のアーツマネ</p>

	<p>一ジャーなので、適宜、生のアーツマネジメントの姿を挿入することを促進する。)</p> <p>第02回 アーツマネジメント(芸術営)の基本、本質、実践</p> <p>第03回 アーツマネジメント(芸術営)の定義と文化政策、まちづくりとの関係</p> <p>第04回 芸術場(劇場ホール、美術館)芸術団(劇団、楽団など)</p> <p>第05回 学外授業—芸術鑑賞(予定としては、栗東芸術文化会館さきらにおける障害者芸術イベント)</p> <p>第06回 アーツスペース論～劇場、コンサートホール、ライブハウス、美術館、画廊の真実～</p> <p>第07回 アーツ(諸芸術)の分類</p> <p>第08回 伝統芸術概論—雅楽、能楽、文楽、歌舞伎</p> <p>第09回 日本実演芸術概論—落語、講談、浪曲(できれば、浄瑠璃、長唄も)</p> <p>第10回 アーツマネジメントの分類と歴史</p> <p>第11回 文化芸術振興法と劇場法など法制度と芸術営</p> <p>第12回 イベントプロデュースと芸術営の関係</p> <p>第13回 非営利民間活動の公共性～アーツNPOと企業メセナ</p> <p>第14回 限界芸術と先端芸術、伝統芸術、市場芸術の関係</p> <p>第15回 まとめ…提出レポートへんもコメント</p>
<p>教科書</p>	<p>使用しない</p>
<p>参考書</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. アーツマネジメント学 小暮宣雄 水曜社 2013 2. 文化政策学の展開 池上惇ほか 晃洋書房 2003 3. アーツ・マネジメント概論三訂版 伊藤裕夫ほか 水曜社 2009 4. アーツマネジメントみち 小暮宣雄 晃洋書房 2003 5. 分権時代の自治体文化政策 中川幾郎 勁草書房 2001 6. 限界芸術論 鶴見俊輔 筑摩書房 1999 7. 著作権とは何か 福井健策 集英社 2005 8. 地域再生の罫 久繁哲之介 筑摩書房 2010 9. 未来型サバイバル音楽論 牧村憲一ほか 中央公論新社 2010 10. これからのアートマネジメント 中川真ほか フィルムアート社 2011
<p>出願開始</p>	<p>自分が在籍する大学の指示にしたがってください</p>

出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C151
科目名	アートマネジメント論
略科目名	アートマネジメント論
英文科目名	Theory of Art Management
開講大学名	京都文教大学
学内科目コード	U260201
学内科目名	
連絡先	教務課 TEL 0774-25-2426 FAX 0774-25-2498
担当教員	高橋千晶(総合社会学部総合社会学科)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学

	<p>231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年09月20日(金)～2020年01月20日(月) 4講時 14時40分～16時10分(毎週月曜日) ※カレンダーと異なる休講日、祝祭日の開講日 ・休講:2019年11月8日(金)～11月9日(土)(大学祭)、2019年12月25日(水)～2020年1月4日(土)(冬期休暇) ・開講:2019年10月14日(月・祝)、2019年11月4日(月・祝)、2019年11月23日(土・祝)、2019年12月23日(月・祝)</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	科 50,000(登 10,000 履 40,000)
履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	200
単位互換定員	30

京カレッジ定員	10
試験・評価方法	学期末試験:80% 筆記試験 授業内ミニレポート:10% 平常点評価:10% 授業への積極的参加
超過時の選考方法	
別途負担費用	
その他特記事項	各回のテーマに応じて映像資料を用いた説明を行います。講義で視聴する映像資料を見なければ、試験や授業内ミニレポートへの回答は難しくなります。正当な理由のない欠席・遅刻・途中退出のないように、積極的に授業に参加してください。
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>講義概要:</p> <p>今日、ますます多様化しグローバル化する社会の中で、アートを取り巻く環境は大きな変化に直面しています。アート・マーケットの拡大や、公共的な場でのアーティストたちの活動は、私たちの社会のさまざまな分野で確実にその存在感を増しています。そうした中で、変容を続けるアートと社会をつなぐ役割、すなわち「アートマネジメント」の視点はとりわけ重要です。この授業では、アートマネジメントの基本的知識を獲得することによって、アートの社会的意義や役割への理解を深めることを目指します。</p> <p>具体的には、まず近代以降のアート概念の変容と拡張を理解し、市民社会におけるアートの確立を考察します。次に、美術館や美術展覧会などのアートに関する制度の成立と展開を踏まえて、「文化政策」や「地域おこし」、「アート・ツーリズム」としてアートマネジメントが社会に要請されるようになった背景を探ります。その中で、地域や世界における実際のアートプロジェクトを確認し、公的機関や企業、NPO などによるアート支援の実践例を通して、アートマネジメントの今日的課題と可能性を追求します。</p> <p>達成目標:</p> <p>この講義の到達目標は次の3点です。</p> <p>(1)アートマネジメントの歴史と現在を学ぶことによって、グローバル化する現代社会におけるアートの社会的意義について理解を深める。</p>

	<p>(2)国内外のアートマネジメントの実践を学ぶことによって、公的機関や企業、NPO などによるアート支援の手法を理解する。</p> <p>(3)アートマネジメントの今日的課題を検討することによって、アートが地域や世界と創造的につながっていく可能性を追求する視点を養う。</p>
講義スケジュール	<p>第 01 回 イントロダクション:アートマネジメントとは何か?</p> <p>第 02 回 アート概念の変容と広がり:市民社会におけるアートの役割</p> <p>第 03 回 アートを伝達する:アートの「発信者」「仲介者」「受信者」の関係</p> <p>第 04 回 アートを収集する:パトロンとコレクション</p> <p>第 05 回 アートと制度(1)美術館／美術展覧会の成立(欧米)</p> <p>第 06 回 アートと制度(2)美術館／美術展覧会の成立(日本)</p> <p>第 07 回 アートマネジメントの成立(1)1960 年代以降のアートの多様化</p> <p>第 08 回 アートマネジメントの展開(2)1980 年代以降のアート・マーケットの拡大</p> <p>第 09 回 アートの祭典:国際美術展のあゆみ</p> <p>第 10 回 アートの祭典:多文化主義のなかの国際美術展</p> <p>第 11 回 アートと地域:国内のアートプロジェクトの軌跡</p> <p>第 12 回 アートと地域:地域おこしとしてのアート</p> <p>第 13 回 アートと企業:文化支援とメセナ活動</p> <p>第 14 回 グローバル化するアートのゆくえ</p> <p>第 15 回 総括:アートマネジメントの課題</p>
教科書	教科書は使用しません。各回の授業の概要を示すプリントや参考資料のコピーを授業内に配布します。
参考書	<p>小林真理・片山泰輔監修『アーツ・マネジメント概論(三訂版)』水曜社、2009 年。</p> <p>林容子『進化するアートマネージメント』レイライン、2004 年。</p> <p>中川真・フィルムアート社編『これからのアートマネジメント:”ソーシャル・シェア”への道』フィルムアート社、2011 年。</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください

承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C152
科目名	日本文化にふれる
略科目名	日本文化にふれる
英文科目名	Introduction to Japanese Culture
開講大学名	京都文教短期大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	教務課 TEL0774-25-2411 FAX0774-25-2455
担当教員	千古利恵子
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学

	233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都
開講期間	2019年10月01日(火)～2020年03月31日(火) 3講時 13時00分～14時30分(毎週火曜日)
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	20000円
履修年次	2
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	40
単位互換定員	3
京カレッジ定員	
試験・評価方法	・課題提出(50%) ・学期末試験(レポート形式 50%)
超過時の選考方法	
別途負担費用	
その他特記事項	
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	

<p>講義概要・到達目標</p>	<p>【講義概要】 現代人の暮らしは、この国で生活してきた人々の知恵に支えられている。日本の文化にふれるために、身近な生活用品や習慣、儀式の作法に関する知識を獲得する。体験学習を通して、伝統文化の変化を実感し、伝統文化継承の問題を考える。</p> <p>【到達目標】 ・現代の文化を、「衣・食・住」の観点からとらえ、「日本文化」に関する知識を獲得する。 ・書道、歌道、茶道、弓道など「～道」といわれる伝統文化関心を持ち、文化財の保存の意味を考える力を付ける。 ・日本の文化を尊重し、外国文化を理解する態度を養い、「価値観」の多様性を認める社会性を獲得する。</p>
<p>講義スケジュール</p>	<p>第 01 回 オリエンテーション＝「文化」という言葉は、どのような意味をもつのか考える 第 02 回 伝統文化について学ぶ(1) —死者を供養する行事に関する言葉や行事についての知識を得る— 第 03 回 伝統文化について学ぶ(2) —日本の伝統的な行事と新しい行事の受け止め方を考える— 第 04 回 伝統文化について学ぶ(3) —化粧の歴史と化粧品の材料の変化・「美」の多様性を知る— 第 05 回 華道の体験学習(1)—体験学習を通して華道の心を学ぶ— 第 06 回 伝統文化について学ぶ(4)—日本の家屋「建具・畳・室内装飾」の種類と現在の利用状況を知る— 第 07 回 現代人の生活に残る伝統文化—長寿を祝う行事とその歴史を知る— 第 08 回 現代人の生活と日本の伝統文化—幼児期から体験してきたイベントを考える— 第 09 回 継承されている文化(1)—「金封・風呂敷他」「数詞」の種類と使用上のきまりを学ぶ— 第 10 回 継承されている文化(2)—配膳と箸の作法を学ぶ— 第 11 回 書道の体験学習(2)—体験学習を通して書道の心を学ぶ— 第 12 回 日本の年越の文化(1)—年末に行われる行</p>

	<p>事に目を向ける— 第 13 回 日本の年越の文化(2)—年始に行われる行事に目を向ける— 第 14 回 茶道の体験学習(3)—体験学習を通して茶道の心を学ぶ— 第 15 回 まとめ:「伝統文化」継承と「新しい文化」の創造の共存を考える</p>
教科書	・設定しない
参考書	・『日本の色』吉岡常雄著、紫紅社
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C153
科目名	仏教美術B～装飾写経の種々相
略科目名	仏教美術B
英文科目名	Fine Arts in the Buddhism B
開講大学名	種智院大学
学内科目コード	b13002200
学内科目名	仏教美術B
連絡先	種智院大学教務課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610
担当教員	中村 幸子(人文学部仏教学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都
開講期間	2019年09月27日(金)～2020年01月17日(金) 2講時 10時40分～12時10分(毎週金曜日)
単位数	1
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	単位互換履修生は受講料不要
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	5
京カレッジ定員	
試験・評価方法	平常点:50%(春学期に十分な技術を習得しておくことが重要です。) 作品の完成度:50%(各自の創造力が重要です。)
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	取り組み課題によって、実費負担あり。
その他特記事項	特になし
パッケージ科目	

低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】 色鉛筆による装飾写経の次は、和紙を各自の好みの色に染め、さらに花鳥画を描き、写経のための料紙を作ります。そして手間をかけて完成した料紙の上に毛筆で写経をします。とても緊張します。失敗は出来ません。この醍醐味を味わってください。本学でしか出来ない貴重な経験を愉しんで欲しいと思います。また、希望者には朱扇の制作も行います。課題により制作手順は異なります。個別指導です。欠席の無いよう受講してください。</p> <p>【到達目標】 装飾写経(一字蓮台経)あるいは朱扇等の作品一枚を作りあげられる</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 罫線引き練習 2. 罫線の清書 3. 花鳥画の書写 4. 背景の地塗り 5. 花鳥画彩色 6. 同上 7. 同上 8. 同上 9. 本紙の裏打ち 10. 写経の清書 11. 金箔等の仕上げ 12. 扇面下絵作り 13. 下絵のトレース 14. 墨書き 15. 彩色
教科書	
参考書	中村涼應・中村幸真『装飾写経入門』NHK出版
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	その他

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C154
科目名	密教画 I B～紺紙金泥描
略科目名	密教画 I B
英文科目名	Esoteric Buddhist Painting I B
開講大学名	種智院大学
学内科目コード	b27006200
学内科目名	密教画 I B
連絡先	種智院大学教務課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610
担当教員	中村 幸子(人文学部仏教学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都
開講期間	2019年09月27日(金)～2020年01月17日(金) 3講時 13時00分～14時30分(毎週金曜日)
単位数	1
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	単位互換履修生は受講料不要
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	5
京カレッジ定員	
試験・評価方法	平常点:50%(技術習得のためにも授業中に作品を完成させてください。) 作品の完成度:50%(情熱さえあれば何作でも描けます。)
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	教材費として9,000円程度の実費が必要
その他特記事項	特になし

パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】 春学期で筆遣いになれたことと思います。秋学期は純金泥を使って紺色の和紙の上に本格的な礼拝本尊としての仏画を描きます。描く大きさは各自の希望に応じて決めます。本格的な表具、額装も可能です。この時しか描けない仏画を描いてみてください。初歩の墨書きを学んでいないと、金泥描きはできません。秋学期からの受講の方は春学期の課題を完成させてください。</p> <p>【到達目標】 紺紙金泥描の仏画を一尊作りあげられる</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 作業の手順説明 2. 下絵の選択、制作 3. 下絵制作 4. 同上 5. 同上 6. 紺紙の裏打ち 7. 同上 8. 紺紙に下絵の転写 9. 下絵の転写 10. 金泥で浄書 11. 同上 12. 同上 13. コンパスで頭光を描く 14. 細部の模様を描く 15. 暈しなどの仕上げ、額装
教科書	真福寺仏画導場編『仏画手本帳』
参考書	中村涼應・中村幸真『仏画入門』淡交社
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	その他

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	C155
科目名	梵字悉曇 I B
略科目名	梵字悉曇 I B
英文科目名	Calligraphy of Sanskrit Letters I B
開講大学名	種智院大学
学内科目コード	
学内科目名	
連絡先	種智院大学教務課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610
担当教員	児玉 義隆(人文学部仏教学科教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学

	232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都
開講期間	2019年09月26日(木)～2020年01月16日(木) 2講時 10時40分～12時10分(毎週木曜日)
単位数	1
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	単位互換履修生は受講料不要
履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換定員	5
京カレッジ定員	
試験・評価方法	平常点(出席状況および授業態度)40%、定期試験60%により評価する。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	場合によっては、筆や半紙等実費負担
その他特記事項	特になし
パッケージ科目	

低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要】 梵字の書法と読み方を基本において講義を進めて行く。講義の展開にあたっては、先ず、梵字字母の構成を学び、書法へと進む。到達目標は、梵字の基本筆法をしっかりと学び、読めるように指導して行く。授業計画14～15の光明真言を書けるようにしたい。 本講義では梵字を実習するので、書道用具が必要である。筆、硯、文鎮、下敷等、詳しくは、授業のなかで説明する。</p> <p>【到達目標】 梵字の基本である字母を修得できる</p>
講義スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 梵字悉曇概説 2. 梵字悉曇の書法概説(1)字母表の構成 3. 梵字悉曇の書法概説(2)切継(文字の結合の法則) 4. 梵字悉曇の書法実習(梵字字母)1 5. 梵字悉曇の書法実習(梵字字母)2 6. 梵字悉曇の書法実習(梵字字母)3 7. 梵字悉曇の書法実習(梵字字母)4 8. 梵字悉曇の書法実習(梵字字母)5 9. 三尊仏・十三仏等種子実習 1 10. 三尊仏・十三仏等種子実習 2 11. 三尊仏・十三仏等種子実習 3 12. 三尊仏・十三仏等種子実習 4 13. 塔婆について 14. 光明真言実習 1 15. 光明真言実習 2
教科書	児玉義隆「梵字必携」朱鷺書房 1991年
参考書	種智院大学密教学会編『新梵字大鑑』法蔵館 2015年
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	その他

テーマ	C. 文化・芸術を学ぶ
制度種別	単位互換/京カレッジ
科目コード	C157
科目名	映像表現論
略科目名	映像表現論
英文科目名	Video and Representation Theory
開講大学名	同志社女子大学
学内科目コード	519900
学内科目名	映像表現論
連絡先	◆本学京田辺キャンパス開講 教務課 TEL:0774-65-8413 FAX:0774-65-8418
担当教員	森 公一(学芸学部教授)
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都先端科学大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 218:京都産業大学 219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学

	<p>230:京都文教大学 231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 251:福知山公立大学 252:嵯峨美術大学 253:嵯峨美術短期大学 700:大学コンソーシアム京都 705:京都・大学ミュージアム連携</p>
開講期間	<p>2019年09月25日(水)～2020年01月22日(水) 3講時 13時15分～14時45分(毎週水曜日) ※休講 2019/10/30(水)、12/25(水)、 2020/01/01(水・祝)</p>
単位数	2
開講形態	後期・秋学期
授業形式	対面授業(オンキャンパス)
受講料(単位互換履修生は不要)	科 44,000円(登録料 24,000円・受講料 20,000円)、 聴 8,000円
履修年次	1年次以上
会場	京田辺キャンパス
授業定員	200
単位互換定員	10
京カレッジ定員	5
試験・評価方法	評価方法・評価基準: 定期試験 80%

	<p>理解度、分析・批評能力</p> <p>リフレクションペーパー 20%</p> <p>理解度、参加度、準備学習の状況</p>
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	なし
その他特記事項	教室情報については、決定次第、「お知らせ」へ掲示します。不明な点があれば連絡先まで問い合わせください。
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>授業テーマ： 映像作品の表現分析</p> <p>授業の概要： 19世紀末に誕生した映像技術は、およそ100年の間に数々の技術的革新を経て多種多様な表現を産んできました。今やTVやインターネットにおける映像は、極めてスタンダードなコミュニケーションの手段となり、私たちの感性や思考に多大な影響を与えて続けています。一方デジタル技術の進化は、誰もが映像作品の表現者・発信者になれる能動的な状況を開きました。本講義ではこのような状況をふまえ、映像表現の先駆者たちが切り開いた多様な表現を取り上げて、その形式や内容の分析を行うとともに、これからの映像表現を切り開く基礎力を養います。</p> <p>到達目標： 映像作品における表現の多様性についての理解 作品を分析する方法、批評する能力の獲得</p> <p>授業方法： 講義形式</p>
講義スケジュール	<p>各回の授業内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 映画前史と映画の誕生 2. 物語表現のはじまりと映画文法の確立 3. 古典的ハリウッドの形式特性1 4. 古典的ハリウッドの形式特性2 5. 1920年代ヨーロッパの映像表現 6. サイレント喜劇とトーキーによる映画表現の変化

	<p>7. ハリウッド黄金期の映画表現</p> <p>8. 日本映画黄金期の表現</p> <p>9. 広告の戦略的発想とCM</p> <p>10. 公共広告におけるCM</p> <p>11. アイデアの作り方</p> <p>12. 映画におけるサウンドの効果</p> <p>13. 視覚的音楽としての映像表現1</p> <p>14. 視覚的音楽としての映像表現2</p> <p>15. まとめ</p>
教科書	適宜資料を配布
参考書	<p>1.「世界映画全史」ジョルジュ・サドゥール 国書刊行会</p> <p>2.「映画技法のリテラシー」ルイス・ジネアッティ フィルムアート社</p> <p>3.「スーパー・アヴァンギャルド映像術」フィルムアート社</p> <p>4.「アート系映画徹底攻略」フィルムアート社</p>
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2019/04/19
受講形態(京カレッジ)	科目等履修生/聴講生